

今夏の猛暑を受け、小中学校等へのエアコンの早期設置について活発に論議

平成30年9月定例会は9月3日から9月21日までの会期19日間で開かれました。市長から提出された27件の議案のほか、3件の請願、4件の議員提出議案を審議しました。

まつもと市議会 だより

目次 CONTENTS

一般質問ハイライト

開明	P2
日本共産党松本市議団	P3
公明党	P3
誠の会	P4
政友会	P5
みんなの未来	P6
議案と議決結果	P7
常任委員会審査の概要等	P8
12月定例会の予定等	P9
議会報告会開催のお知らせ等	P10

MATSUMOTO まつもと

2018〔H30〕

11.1

Vol.183

発行:松本市議会 編集:広報部会 議会だより編集班

松本市丸の内3番7号 TEL:0263-34-3210 FAX:0263-34-9811 E-mail:gikai@city.matsumoto.lg.jp



議員が市民の代表として市の政策等に対する質問を行っています。

開明

Q 児童虐待の発生把握と防止対策

平成29年度の全国の児童虐待件数は過去最高の13万3778件にのぼった。本市の取り組み状況は。(井口司朗)

こども部長 松本市要保護児童

対策地域協議会を設置し、関係者間で適時に迅速な情報共有と対応を行っており、虐待状況の把握、子どもや家庭への包括的支援が行え、虐待予防及び重症化を防ぐ取組みにつながっている。また、該当児童が市外へ転出した場合は、転出先自治体等への情報提供と、必要に応じて家庭訪問等による引継ぎを実施している。

Q 自動運転タウンスニーカー

市内バス路線への自動運転バス導入について見解は。(井口司朗)

建設部長 タウンスニーカーでは、運転者が車内で案内を行う等のおもてなしの役割を担っていること、また、市内にバス専用レーンがなく安全確保が困難であることから、現時点で導入は検討していない。しかし、自動運転の普及により、バス運転手不足の解消や人件費削減が期待できることから、国の動向を注視し、将来的に研究していく。



市内中心部を走るタウンスニーカー

Q おくやみコーナーの設置

死亡に伴う市役所での手続きが多く、多課にわたるため、遺族の負担になっている。専用窓口設置の考えは。(今井ゆうすけ)

総務部長 「おくやみコーナー」は、手続きの必要な課への案内に加えて、死亡に関する市役所の申請書を一括して作成するサービスを行うものであり、遺族の負担軽減に相当な効果があると認識している。市民課内に相談コーナーを設置し、相続に必要な申請手続きの説明や市役所内外の各種手続き窓口を案内しているが、死亡に関する手続きに限らず、ワンストップで申請書の作成ができる総合的なシステムの導入を検討していく。

Q 終活支援の強化

終活関連情報を市に生前登録することにより、故人の意思を実現することはできないか。(今井ゆうすけ)

健康福祉部長 各種事業の中で得た緊急連絡先等の情報を基に、個別支援を行っている。人生の最終段階において受けたいサービスやその意思表示を行うことの必要性を広く周知するとともに、先進事例を参考として、支援方法を研究していく。

Q 村井駅整備推進

JR東日本との協議の進捗状況と「村井駅整備推進協議会」からの要望にJR東日本に対するものがある場合の対応は。(草間錦也)



地域に愛される駅を目指して (村井駅)

Q 土地改良区

農業施設の劣化が進んでいるため、補修等に係る市の

土地改良補助金の予算を増額すべきと考えるが、見解は。また、県単農業農村整備事業の活用は。(草間錦也)

農林部長 農業施設の補修等は、改良区と事業量を相談し予算化しているが、市単土地改良事業補助金は事業費の40%が地元負担となり、事業費の増額は直接地元の負担増につながる。現在、地元負担がなく、老朽化した施設の補修等が対象となる、国の「多面的機能支払交付金制度」の積極的な活用を進めている。大規模事業に対しては、県単農業農村整備事業の採択を引き続き県に働きかけ、同事業の市負担分についても、事業が採択されたものについて予算化を進めていく。

Q 地域に貢献する人材育成

ICTや人工知能が一層進化する今後において、人材育成が最重要課題と考える。県立高校の学びの改革を踏まえた見解は。(芝山稔)

教育長 方針案に「多様化する生徒の学習ニーズや専門教育に応える高校の整備・充実」とあり、中信地区にはない複数の専門学科をもつ総合技術高校の充実もふれられている。数合わせ的な高校再編だけに目を奪われることなく、地域に必要とされ活躍できる人材育成の視点の議論が深まることを願う。

Q 松本市立病院の経営改革

①病院事業管理者設置の検討、②人員配置の最適化と人件費の抑制、③外来診療科の見直し、これらに取り組み背景と効果は。(芝山稔)

病院局長 ①4年連続実質赤字の結果から、管理者の強力なリーダーシップのもと執行体制を強化し経営改革を推進する。②経営改善から改革へと取組強化するにあたり、病床数、医療機能等に見合った人員配置計画を作成し、最適な職員配置を進め、人件費抑制に取り組む。③地域密着型病院への機能転換で外来診療が経営上重要となるた

め、地域の実情に合う効果的、効率的な外来診療を目指す。

にほんきょうさんとう
日本共産党
まつもとしぎだん
松本市議団

Q 市立小中学校普通教室へのエアコン設置

来夏の夏までに特別教室だけでなく、普通教室にもエアコンを設置すべきと考えるが、見解は。(澤田佐久子)

教育部長 普通教室へのエアコン設置にはかなりの期間を要するため、まずは全校の児童生徒が涼しさを享受できる図書室等の特別教室への設置を優先する。普通教室への設置を早められるよう特別教室への設置計画を3年から2年に短縮するように検討していく。



鎌田小学校視聴覚室のエアコン

Q 市内の児童虐待の件数と対応

全国の児童相談所が昨年度対応した児童虐待件数は、統計開始から27年連続で最多を更新している。本市の件数と対応は。(澤田佐久子)

こども部長 児童相談所への相談件数のうち松本市分は、平成28年度は212件、29年度は245件で16%の増加となっている。児童相談所と同行訪問し、家庭の状況を確認したうえで、適切な支援につなげるとともに、松本市要保護児童対策地域協議会において継続的な状況把握を行っている。

Q ブロック塀解体等への補助制度

6月の大阪府北部を震源とする地震ではブロック塀が倒壊し、痛ましい事故が発生した。防災の観点からブロック塀解体及び軽量フェンス等新設への補助を求めるが、見解は。(犬飼明美)

建設部長 平成5年度から緑化

事業推進のため生垣助成制度を実施し、そのなかでブロック塀解体の補助を実施している。平成23年度からは防災の観点から補助を増額した。全国的にブロック塀の安全対策が重要視されるなか、補助制度も含めた有効な施策について、他市の状況も踏まえ検討していく。



平成28年熊本地震で倒壊したブロック塀

Q 室内型スケートボード場整備

屋外のスケートボード場は、周囲への騒音や天候に左右される等の問題がある。青少年の居場所として、室内型スケートボード場の整備を提案するが、見解は。(犬飼明美)

建設部長 スケートボードが東京五輪の正式種目となったことで競技熱の高まりも期待できる。今後、競技人口の増加等を

注視し、市全体のスポーツ施設整備の中での優先度を勘案しながら、検討課題としていく。

こうめいとう
公明党

Q 介護ロボット普及を図る施策

介護現場の人手不足が進むなかで、職員の身体的・精神的負担軽減対策として、介護ロボットの普及を図る施策の検討を求めるが、見解は。(勝野智行)

健康福祉部長 介護ロボットは高額であることから普及が進んでいない。必要性は十分理解しており、今後、導入促進を図るため、国において必要な財源



乗れるロボット「RODEM (ロデム)」

措置がされるよう求めていく。

Q 弘法山古墳周辺 一帯の整備

弘法山古墳を文化遺産として後世に残し、語り継ぐため、未調査部分を十分調査し、古墳周辺を一体的に整備するべきでは。(上條美智子)



弘法山古墳 (北西上空から)

教育部長 弘法山古墳は墳頂部の石室周辺のみを発掘調査後、昭和51年に急きよ国史跡に指定されたため、古墳全体の調査が行われておらず十分な価値の解明と整備ができていない。周辺一帯を「弘法山古墳の史跡ゾーン」として位置付け、学習・観光・健康づくりの拠点として整備することを検討していく。

Q 小中学校におけるLGBTへの理解を深める取り組み

LGBTへの無理解によるいじめを防止するため、今後、小中学校においてどのような取り組みを進めていくのか。(上條美智子)

教育部長 まずは、各学校の権担当教員と学校単位での研修に取り組み、多様な性を認め合うことの大切さを授業でも学習していく。また、各学校における個別ケアや配慮にこれまで以上に取り組むとともに、児童生徒や保護者が相談しやすい窓口等の設置を検討していく。

まこと 誠の会 かい

Q 手話普及のために

日常のコミュニケーションツールとして広く使われるように、条例化を視野に入れた普及への取組み、手話に対する理解を促進する取組みが必要

要では。(若林真一)

健康福祉部長 条例制定の必要性や内容については、聴覚障害者協会と協議し検討していく。

また、広報誌への啓発記事の掲載や小中学校へのチラシの配布を行うとともに、市ホームページの市長定例記者会見等の録画配信に手話通訳者の映像を取り入れること等を検討していく。

Q 土砂災害の周知啓発を

松枯れ等による土砂災害のおそれもある。住民が警戒区域について正確に認識することが重要と考えるが、見解は。(若林真一)

危機管理部長 まずは、土砂災害特別警戒区域内に居住する世帯に、居住地がそのような災害の可能性のある区域にあることを直接知らせ、避難行動について説明を行う。その後、土砂災害警戒区域内の世帯にも同様の周知啓発を行っていく。

身近にある危険に備えましょう
松本市防災マップ 検索



Q 学校へのエアコン設置

来年の夏以降も猛暑が心配され、エアコン設置の必要性を強く感じるが、設置には多額の費用もかかる。国の補助制度の状況は。(阿部功祐)

教育部長 学校施設環境改善交付金にエアコン設置の項目があるが、国の採択優先度は低い状況である。しかし、今夏の暑さを受け、国がエアコン設置の補助等を行う可能性を示唆したとの報道もある。7月下旬に国から来年度の空調設備の設置調査があり、国の補助を取り込み、特別教室への設置を2年で実施できるよう計画書を提出した。

Q 上高地に関わる諸問題 新トンネル建設

上高地公園線は、雨量規制により頻繁に通行が規制される。地元は、孤立対策として、県へ新トンネルの建設を要望したが、見解は。(忠地義光)

建設部長 新トンネルの建設は、安心して訪れることができるとともに、危機管理の面からも大きな効果が期待できる。地元と協力し、積極的に県へ働きかけていく。

Q 上高地に関わる諸問題 市営公衆トイレ改修

大正池、明神、徳沢の3カ所のトイレは極めて利用度が高いが、汲み取り式で、大半が和式の便器であり老朽化が進んでいる。早期の改築整備が必要では。(忠地義光)

商工観光部長 地元から早期改修の要望がある。国立公園利用上重要な施設であることから、環境省へ直轄整備の要望を行っている。大正池のトイレは、環境省が直轄で整備を行うことに



誰もが安心して訪れることができる上高地へ

なり、来年度、実施設計が行われる予定である。明神、徳沢のトイレについても関係行政機関と連携を図り、早期の整備に向け取り組んでいく。

Q **上高地に関わる諸問題
※5 管理用道路の整備**

平成28年6月定例会の一般質問で「市が先頭に立って進めるという気概を持ち、不転の決意で実現に向け取り組む」との答弁があったが、今後の取組みは。(忠地義光)

建設部長 事業を一層推進させるため、本年10月に上高地対策担当2名の専任化を検討している。また、平成31年4月には建設総務課との兼務を解消し、上

高地対策課を安曇支所に設置する組織の見直しを検討している。

せい ゆう かい
政友会

Q **新たな工業団地の整備**

※6 松本市工業ビジョンに示された方向性「特性を生かした新たな活力の創造により高い競争優位性をもった地域」に向け、どのような整備手法で対応していくのか。(村上幸雄)

健康産業・企業立地担当部長 従来手法に加え、平成29年度から一定の条件のもと、特例による事業用地整備が可能となった。今年策定した松本市工業ビジョンの中で「5年後の中間見直しに一定の方向性を出す」としたが、前倒しで検討を進めていく。

Q **エアコンの早期設置を**

学校における熱中症対策としてエアコンの早期設置を望むが、見解は。(宮坂郁生)

教育部長 小中学校すべての教室に設置する場合、総事業費は数十億円と見込む。国の補助を取り込むことを前提に9月補正予算への計上を検討したが、補助内容が明らかになっていないことなどから見送った。国の動向を注視しながら12月補正予算への計上を検討し、計画的に設置を進めていく。

Q **子どもが安心して暮らすために**

各地区ではボランティアの見守り隊が活動しているが、その数と活動内容は。また、市との連携は。(宮坂郁生)

こども部長 各地区で把握できているのは63団体654人と個人74人。登校日の朝を中心に通学路の危険箇所立ち、声がけするなどの活動をしている。不審者情報があった際に特別見守り活動を実施している地域もある。全てを把握できてはいない

が、活動の中で発見された問題は地域づくりセンターや学校などに報告され、その都度連携をとって対応している。



子どもたちの安全を見守るボランティア(田川見守り隊)

Q **新型プラネタリウム**

導入されるプラネタリウムの特徴的な仕様と子どもたちへの活用方法は。(柿澤潔)

教育部長 世界最小・最新式の光学式投影機とデジタル式投影機を統合したハイブリット方式により、9500個の恒星や天の川を鮮明に映し出すことができる。また、小学生の高学年からオリジナルのプラネタリウム作品が自主制作できるようになるなど、今までにない新しい魅

力が創出される。



導入される新型プラネタリウム(画像提供 五藤光学研究所)

Q **世界遺産登録を目指す松本城**

耐震補強が必要とされているが、今後の耐震工事計画をどのように策定していくのか。(柿澤潔)

教育部長 有識者からなる専門委員会を設置し、耐震対策のあり方を検討している。これまでの検討の結果、多くの課題が指摘されており、課題解決のためにはまだまだ多くの時間がかかる。今後も検討を進め、市内の重要な文化財建造物の耐震補強工事のスケジュールとも整合を図りな

がら、基本計画の策定に取り組んでいく。

みんなの未来 みらい

Q 都市計画事業の継続性

本市の都市政策は、これまで城下町再生事業等を中心に代々継続されてきた。残念ながら松本城の外堀復元は未来に託すこととなったが、都市計画事業の継続性について市長の見解は。(小林あや)

市長 これまでも重要施策については慎重に進めてきたが、継続事業については、議会や市民の意思を尊重し、着実に実行していくことが望ましいと考える。松本城周辺の各事業についても、議会での議論を重ね、各種計画策定に当たっては、市民の意見を聞き、最善の結果を求めて事業を進捗することが市長の役割であり、その結果、行政の継続性が維持されていくものと考えてる。

Q 松本地域で発生したりリンゴ黒星病の予防対策

県外から購入した苗が感染源とされており、JAに属さない個人農家への指導を求め声があるが、対応は。また、リンゴ黒星病を「りんご腐らん病まん延防止条例」に盛り込むことができないか。(小林あや)

農林部長 個人農家についても、県松本農業改良普及センターの情報により、JAが組合員と同様の対策を講じ、耕作放棄地については市が現地調査を実施した。

リンゴ黒星病を「りんご腐らん病まん延防止条例」に盛り込むことについては、耐性菌が活性化する秋以降に判明する感染



リンゴ黒星病により病斑が現れた果実

状況を見極め、県や周辺市村の動向を踏まえて検討していく。

Q 松本城の堀しゅんせつ工事

5年前の堆積泥のしゅんせつ工事で実施されたいないが、その理由は。(宮下正夫)

教育部長 平成25年に内堀の一部で実施したしゅんせつは、前年の夏に内堀の水位が低下し、堀の堆積物が広範囲に露出したことから、応急的な対策として実施したものである。継続実施を考えたが、3万平方メートルを超える堀のしゅんせつの実施にあたっては課題があったため、これまで工法やしゅんせつ土の処理方法等について調査、研究を進めていたが、工事着手には至らなかった。

Q 浅間温泉の歴史や文化を語る松門文庫

保存活用を強く望む。活用の可能性と保存に向けた対応について見解は。(宮下正夫)

教育部長 保存し活用していく

ことは、浅間温泉の魅力を高め、地域住民が地域に誇りを持つことにつながり、街の活性化にも寄与すると考える。地域住民が主体的に保存活用することにより、価値ある文化財が光を放つと考えており、取組みに対しては可能な限り支援していく。また、建物の主体構造は100

0年を経ても大きな問題がなく、内部補修等の工事を行えば活用が可能であると専門家から指摘を受けており、一定の改修が実現できれば、長野県宝の指定にも取り組んでいく。

明治・大正時代の松本の製糸業の繁栄を示す価値の高い建造物「松門文庫」



■用語解説

※1 松本市要保護児童対策地域協議会／児童福祉法の規定に基づき、要保護児童の早期発見と適切な保護を図ることを目的に設置。児童相談所、医師会、警察署など23の関係機関で構成される。

※2 県立高校の学びの改革／本年3月、県教育委員会は「高校改革（夢に挑戦する学び）」実施方針

案を策定。その柱は「新たな学びの推進」と「再編・整備」の二つ

※3 LGBT／Lesbian（レズビアン）、女性同性愛者）、Gay（ゲイ、男性同性愛者）、Bisexual（バイセクシュアル、両性愛者）、Transgender（トランスジェンダー、出生時に診断された性と自認する性の不一致）の頭文字をとり、セクシュアル・マイノリティー（性的少数者）の一部の人々を指した総称

※4 新トンネル／上高地トンネルの上高地側の出入口から大正池の間に建設を要望している。

※5 管理用道路／公衆トイレの維持管理の他、傷病者の緊急搬送や焼岳噴火時の避難用道路等の防災上の必要性から、徳沢・横尾地区までの梓川左岸に恒久的な管理用道路の整備を検討している。

※6 松本市工業ビジョン／松本市のものづくり産業の活性化と持続的な発展を目的に、ものづくり企業、関係機関、行政が協力し、取り組んでいくための指針として、平成30年3月に策定したものの

※7 リンゴ黒星病／糸状菌（カビ）による病害で、リンゴの葉や果実にすす状の病斑を生じ、落葉、落果、裂果を引き起こす。今年、リンゴ黒星病の基幹防除薬剤が効かない耐性菌が長野県で初めて確認された。

※8 しゅんせつ／河川・港湾・運河などの底面を浚（さら）って土砂などを取り去ること

※9 松門文庫（しょうもんぶんこ）／蚕種業が盛んであった旧本郷村浅間の業者「たまりや」を経営する二本秀一の養子二木洵（ふたつぎまこと）が、開智学校の前身である筑摩県立の設置等に携わった父窪田畔夫（くぼたたくろお）の松本地域への貢献を世間に伝え、さらにその蔵書を市民に公開するため、大正8年に現在の浅間温泉に建てた和洋折衷の建物。当時の松本の製糸業の繁栄を示している。



議案と議決結果

議案番号	件名	委員会審査		議決結果	議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果				付託委員会	審査結果	
1	松本市空家等対策協議会条例	建設環境	可決	可決	19	工事請負契約の締結について（平成30年度筑摩雨水幹線貯留施設新設工事）	総務	可決	可決
2	松本市上下水道事業経営審議会条例	建設環境	可決	可決	20	工事請負契約の締結について（松本市宮住宅寿団地B-3棟新築主体工事）	総務	可決	可決
3	松本市市税条例の一部を改正する条例	総務	可決	可決	21	工事請負契約の締結について（松本市宮住宅寿団地B-4棟新築主体工事）	総務	可決	可決
4	松本市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	22	工事請負契約の締結について（平成29年度県第一雨水幹線貯留施設新設工事）の議決更生について	総務	可決	可決
5	松本市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	23	市有財産の取得について（指定避難所用備蓄倉庫）	総務	可決	可決
6	松本市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	24	市有財産の取得について（一般乗合旅客自動車運送事業用バス車両）	建設環境	可決	可決
7	松本市営市街地駐車場条例の一部を改正する条例	経済地域	可決	可決	25	市道の認定について	建設環境	可決	可決
8	松本市営住宅条例の一部を改正する条例	建設環境	可決	可決	26	市道の変更について	建設環境	可決	可決
9	松本市手数料条例の一部を改正する条例	建設環境	可決	可決	27	法面崩落事故に関する和解について	経済地域	可決	可決
10	松本市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	—	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて			同意
11	平成30年度松本市一般会計補正予算（第2号）	4 常任 基幹博物館	可決	可決	請4	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める請願書	教育民生	採択	採択
12	平成30年度松本市介護保険特別会計補正予算（第1号）	教育民生	可決	可決	請5	地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の採択を求める請願書	総務	採択	採択
13	平成30年度松本市松本城特別会計補正予算（第1号）	教育民生	可決	可決	請6	県に主要農産物種子条例の制定を求める請願	経済地域	採択	採択
14	平成30年度松本市水道事業会計補正予算（第1号）	建設環境	可決	可決	議4	国の責任による35人学級の推進及び教育予算の増額を求める意見書			可決
15	平成29年度松本市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別	継続審査	継続審査	議5	私立高校への公費助成に関する意見書			可決
16	平成29年度松本市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別	継続審査	継続審査	議6	長野県主要農作物種子条例の早期制定を求める意見書			可決
17	平成29年度松本市歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査	継続審査	議7	地方財政の充実・強化に関する意見書			可決
18	平成29年度松本市公営企業会計決算の認定について	決算特別	継続審査	継続審査	※ 請…請願、議…議員提出議案				

賛否の分かれた議案

○：賛成 ×：反対 議：議長

議案番号	開明					誠の会					みんなの未来					政友会					日本共産党 松本市議団		公明党							
	今井ゆうすけ	青木崇	川久保文良	井口司朗	上條温	芝山稔	青木豊子	草間錦也	若林真一	犬飼信雄	阿部功祐	忠地義光	大田更三	大久保真一	吉村幸代	田口輝子	小林あや	小林弘明	宮下正夫	中島昌子	村上幸雄	上條俊道	宮坂郁生	柿澤潔	澤田佐久子	犬飼明美	南山国彦	池田国昭	勝野智行	上條美智子
2、3、8、11、14 請5、議7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	×	×	×	×	○	○	○

※ 議長は、表決には加わりません。

常任委員会審査の概要

総務委員会

■議案第19号
工事請負契約の締結について
(平成30年度筑摩雨水幹線貯留
施設新設工事) **可決**

○庄内3丁目に筑摩雨水幹線
貯留施設を新設する工事で、
一般競争入札を行った結果に
基づいて契約を締結しようと
するもの

委員 新設する施設の整備基準
は。
市 10年に1度の確率で発生す
る降雨に対応することを整備基
準としている。

教育民生委員会

■議案第10号
松本市病院事業の設置等に関す
る条例の一部を改正する条例
可決

○松本市立病院の一般病床数を
2009床から193床に見直す
もの

委員 病院数が多い松本地域に
おいて、公立病院として存続す
るため、さまざまな改革をして
いかななくてはならない。その第
一步が病床数の見直しであるの
で、これからの取組みを見守り
たい。

委員 地域に密着した公立病院
としての役割を考慮し、患者を
受け入れられないことがないよ
う求める。

委員 人員配置の適正化や診療
科の見直しなどの問題も含め、
地域住民からの意見も聴きなが
ら、今後の病院のあり方につい
て検討を求める。

経済地域委員会

■請願第6号
県に主要農産物種子条例の制定
を求める請願 **採択**

○主要農作物種子法が本年4
月1日に廃止されたことに伴
い、将来にわたって優良な種
子の安定供給や県産農作物の
品質確保が図られ、農業者や
消費者の不安が払拭されるよ
う、長野県独自の条例制定を
求めるもの

委員会意見 内容は妥当である
と認める。

建設環境委員会

■議案第2号
松本市上下水道事業経営審議会
条例 **可決**

○水道及び下水道施設の老朽
化に伴う更新投資の増大、人
口減少に伴う料金収入の減少
など、今後の経営見直しをふ
まえ、専門家や利用者の意見
を経営に反映することを目的
として新たに経営審議会を設
置するもの

委員 将来の料金改定等を見据
え、経営の見える化につながる
ため、設置に賛成する。

委員 設置する審議会が単なる
追認機関にならないよう、活発
な議論ができる場となることを
求める。

委員 公営企業である上下水道
局の経営に関する審議会の設置
には反対する。

9月定例会

意見書

可決になったもの
実現に向けて国会や関係行政
庁に送付しました。

▼国の責任による35人学級の推
進及び教育予算の増額を求め
る意見書

▼私立高校への公費助成に関す
る意見書

▼長野県主要農作物種子条例の
早期制定を求める意見書

▼地方財政の充実・強化に関す
る意見書

松本市議会 議員提出議案
(検索)



陳情

採択になったもの
私立高校に対する公費助成を
お願いする陳情書

松本市議会 陳情審査結果
(検索)



決算特別委員会を開催

9月定例会で継続審査とした
平成29年度決算議案について、9
月27日から4日間にわたり審査
しました。委員会の様子は、ホー
ムページで録画配信しています。

松本市議会 決算特別委員会
(検索)

決算特別委員会委員名簿

◎委員長 ○副委員長

今井ゆうすけ	○田口 輝子
川久保文良	中島 昌子
犬飼 信雄	阿部 功祐
柿澤 潔	宮下 正夫
近藤 晴彦	◎青木 豊子
南山 国彦	池田 国昭

第2回臨時会

第2回臨時会が7月18日に開
かれ、「工事請負契約の締結に
ついて(松本市四賀運動広場造
成工事)の議決更正について」
等3件の市長提出議案をいずれ
も原案どおり可決しました。

12月定例会の予定等

平成30年12月定例会の予定

12月3日(月) 本会議(開会)
12月4日(火) 請願・陳情提出期限
12月10日(月)～12日(水) 本会議(市政一般に対する質問)
12月13日(木)～19日(水) 委員会審査等
12月20日(木) 本会議(閉会)

※上記の日程は、変更となる場合があります。

〔松本市議会 傍聴のご案内〕
検索でお申し込みください。

がの電子申請サービス
申込み先 議会事務局
電話(34-3210)又はな

利用方法 利用する1週間前ま
でにご連絡ください。

料金 無料

対象 1歳以上就学前のお子さん

お預かりします。

議場ロビーにある「議会子ども
も控室」で保育士がお子さんを

お待ちしております。

★お子様連れでも安心して傍聴
いただけます。

本会議、委員会及び委員協議
会など議会の会議は公開してい
ます。ぜひ傍聴においでください。

傍聴にお越しください

常任委員会行政視察

それぞれの所管事項に関する課題について先
進地の視察を行いました。

各委員の行政視察報告は、議会事務局または
市議会ホームページで閲覧いただくことができ
ます。

松本市議会 委員会行政視察報告書 検索

○総務委員会

「鹿児島市・松本市 文化・観光交流協定」
「世界文化遺産登録」【鹿児島県鹿児島市】他

○教育民生委員会

「かわさき宇宙と緑の科学館」
「川崎市子ども夢パーク」【神奈川県川崎市】
他

○経済地域委員会

「九州オルレ唐津コース」【佐賀県唐津市】他

○建設環境委員会

「市営住宅の子育て世帯向けリノベーション」
「空き家対策」【京都府京都市】他

議員研修会(8月20日開催)

「これからの病院経営のあり方について」と
題し、丸子中央病院院長の勝山努氏にご講演い
ただきました。



子ども未来委員会へ

出前講座を行いました(8月9日実施)

議会の仕組み・議員の仕事に関する学習会や
『今よりもっといい松本にするにはどうしたらいい
か』をテーマに意見交換を実施しました。

議場見学では目を輝かせ、はしゃぐ子どもたち
の様子が印象的でしたが、意見交換会では一変し
て鋭い質問や市に対する意見要望が出され、その
真剣な姿に感心しました。

子どもたちからは、「議員の仕事を分かりやす
く教えてもらった」「松本市の課題について一緒
に考えることができてよかった」などの感想が聞
かれました。



市議と語ろう！議会報告会

松本市議会は、市民の皆さまと市政の課題を共有し、よりよいまちづくりを進めるため、議会報告会を開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

日時 11月20日(火) 午後7時から午後9時まで

内容

- 1 議会の活動報告（市政の懸案事項について ほか）
- 2 地域づくりに関して、3つのテーマごとグループに分かれて意見交換をします。
①防災 ②高齢者と子どもの見守り ③地域の活性化



次の2会場で行います。事前申込みは不要です。直接会場へお越しください。

音楽文化ホール 小ホール

松本市大字島内 4351 番地 ☎47-2004

参加議員（議席順）

- ・勝野智行 ・川久保文良 ・田口輝子 ・中島昌子
- ・村上幸雄 ・上條 温 ・小林あや ・上條俊道
- ・犬飼信雄 ・澤田佐久子 ・宮坂郁生 ・忠地義光
- ・芝山 稔 ・宮下正夫 ・大久保真一

寿公民館 大会議室

松本市大字寿豊丘 424 番地 ☎58-2038

参加議員（議席順）

- ・今井ゆうすけ ・青木 崇 ・若林真一 ・吉村幸代
- ・井口司朗 ・上條美智子 ・阿部功祐 ・犬飼明美
- ・柿澤 潔 ・青木豊子 ・近藤晴彦 ・南山国彦
- ・草間錦也 ・太田更三 ・池田国昭

中信四市議会議員研修会 (10月5日実施)

毎年、大町市、塩尻市、安曇野市の市議会議員とともに研修会を行っており、今年度は松本市で開催しました。

講演会：「地方創生時代の議会の役割—議員活動と議会活動—」
早稲田大学名誉教授
同マニフェスト研究所顧問
北川 正恭 氏



副部長

部長

広報部会 議会だより編集班

- 若林真一
- 上條美智子
- 芝山 稔
- 吉村幸代
- 村上幸雄
- 南山国彦

今年の夏は「豪雨・台風・地震」と大規模な災害が発生し、さらに「災害」といわれる「酷暑」にも見舞われました。私たちも他人ごとではありません。「備えあれば憂いなし」、常日頃の「防災」への備えの重要性を改めて感じます。収穫の秋も終わり、これから冬に向かいますが、大雪にならないことを願います。

編集後記

議会だより 配信アプリの登録を

スマートフォンやタブレット端末で議会だよりを読むことができます。



議会のうごき

- 8月
 - 1 常任委員会視察（総務・建設環境委員会）（～8/3）
 - 21 委員協議会（教育民生・経済地域委員会）
 - 22 委員協議会（総務・建設環境委員会）
 - 27 議会運営委員会
 - 28 議会運営委員会視察（～8/29）
- 9月
 - 3 9月定例会（～9/21）、議員協議会
 - 18 基幹博物館建設特別委員会
 - 19 市立病院建設特別委員会
 - 27 決算特別委員会（～10/2）
- 10月
 - 9 議会運営委員会視察（～10/10）
 - 15 委員協議会（総務・経済地域委員会）
 - 16 委員協議会（教育民生・建設環境委員会）
 - 22 市役所新庁舎建設特別委員会視察（～10/23）
 - 24 議会運営委員会
 - 31 第3回臨時会